

4月17日開講



求職者支援訓練<<受講生募集案内>>

日本語教師養成科

訓練実施機関	学校法人 朝日学園		
訓練実施施設	日本国際工科専門学校 4号館	実施地域	松戸市
訓練番号	5-07-12-002-20-0015	コース	実践コース
募集期間	令和 7年 2月 26日 ~ 令和 7年 3月 26日		

訓練内容	科目		訓練時間
	科目	科目の内容	
学 科	安全衛生	安全で健康に働くための職場環境、安全・健康面の日常の注意点	2時間
	就職支援	応募書類の書き方指導、面接時の心構え	10時間
	言語学概論	ソシールの言語学、アメリカ構造主義言語学、生成文法、語用論、認知言語学	20時間
	対照言語学	日本語英語対照、日本語中国語対照、日本語韓国語対照、その他言語の対照、誤用分析	16時間
	社会言語学	社会と言語、方言、ポライテネス理論、世界の言語状況	16時間
	音声学	母音、子音、音素と異音、五十音図、アクセント、イントネーション	32時間
	日本語文法	日本語の品詞、構造、ヴォイス、テンス、アスペクト、モダリティ、複文	40時間
	語彙意味	語の形成、構成、語種、位相、待遇表現、辞書、類義語、反意語、多義語、慣用表現、意味論	20時間
	文字表記	漢字、仮名遣い、送り仮名、外来語	16時間
	日本語史	音韻史、文字史、文法史、語彙史、文体史、研究史、教育史	16時間
	日本語教育と社会	日本語と国語、国内外の日本語教育、日本語教育関連機関、日本語学校とその周辺	16時間
	コースデザイン	シラパス、カリキュラム、レディネス、ニーズ分析、コース、CEFR、JF日本語教育スタンダード	16時間
	外国語教授法	直接法と間接法、文法訳読法、AL法、CA、その他教授法	16時間
	言語習得とバイリンガリズム	記憶のメカニズム、学習、母語習得、第二言語習得、学習ストラテジー、バイリンガリズム	16時間
	異文化コミュニケーション	文化、異文化理解、異文化適応、異文化コミュニケーション、カルチャーショック、体験学習	16時間
	評価法	評価の種類、様々なテスト法、テストの条件、評価方法、テスト処理、分析、改良、作文添削	16時間
	実 技	ICT	文書作成ソフト・プレゼンテーションソフトの操作、画像加工、教材作成、情報検索、著作権
初級教授法演習		初級の定義、授業の進め方、教材教具、教案作成、初級教科書分析、6種類の文型パターンについての教え方	50時間
中上級教授法演習		中上級の定義、授業の進め方、語彙指導、読解指導、文法指導、会話指導、中上級教科書分析	36時間
技能別教授法演習		文字、語彙、読解、聴解、会話、作文、日本文化、日本事情の指導	36時間
初級教育実習		0~300時間内の日本語授業を受けた外国人に対する初級教案、模擬授業ならびに実習授業	50時間
中上級教育実習		301~600時間内の日本語授業を受けた外国人に対する中上級教案、模擬授業ならびに実習授業	48時間
そ の 他	職業人講話	働く人の社会保険、日本語学校とその周辺	6時間

訓練対象者の条件	Word、Excelの使用経験のある方で、日本語が母語または母語話者レベルの方。		
訓練目標	外国人の日本語学習者に対し、最新の教育理論に基づき、合理的、能率的に日本語を教えることができる。		
訓練修了後に取得できる資格	日本語教師養成講座（420時間以上）（認定機関 文化庁） 登録日本語教員試験 基礎試験 免除、実践研修 免除（認定機関 文部科学省）※任意受験です（受験料別途自己負担）		※対象科目を所定の時間数以上受講し、各科目の確認テストに合格する必要があります。
訓練期間	令和 7年 4月 17日 ~ 令和 7年 9月 16日 (5カ月) (訓練日数 94日)	土日祝の訓練実施の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
訓練時間	9時 00分 ~ 15時 30分		
定員	15名 (受講の申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります。)		
自己負担額 (内訳も記載)	テキスト代 16,500円(税込) ・ 受講料無料		
施設見学会	第1回目	第2回目	第3回目
日程(要事前予約)	令和7年 3月 5日(水) 14:00	令和7年 3月 12日(水) 10:30	令和7年 3月 17日(月) 10:30

【雇用保険受給資格者以外の方】

ハローワークの支援指示を受けて受講する方で、一定の要件を満たす場合は、職業訓練給付金が支給されます。

- ・職業訓練受講手当 月額10万円
- ・通所手当 職業訓練実施施設までの最も経済的かつ合理的と認められる通所経路に応じた所定の額（上限額あり）

【雇用保険受給資格者の方】

訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で、ハローワークの支援指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当及び通所手当）が支給されます。

※詳しくは、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。

PRポイント

<就職支援の内容>

応募書類の書き方指導、面接時の心構え、模擬面接、求人情報の提供、ジョブカードの作成支援、職業人講話、キャリアコンサルタントによる個別相談、求人紹介、人材斡旋会社の紹介等

<過去に実施した求職者支援訓練>

平成28年度	4月13日開講	日本語教師養成科	10月12日開講	日本語教師養成科
平成29年度	4月12日開講	日本語教師養成科	10月19日開講	日本語教師養成科
平成30年度	4月16日開講	日本語教師養成科	10月18日開講	日本語教師養成科
平成31年度	4月15日開講	日本語教師養成科	10月17日開講	日本語教師養成科（令和元年度）
令和2年度	4月15日開講	日本語教師養成科		
令和4年度	11月15日開講	日本語教師養成科		
令和5年度	4月17日開講	日本語教師養成科	10月16日開講	日本語教師養成科
令和6年度	4月16日開講	日本語教師養成科	10月16日開講	日本語教師養成科

当校職業訓練ホームページのQRコード
修了生の声はこちらからどうぞ!



感染症予防対策

- ・マスク着用の推奨
- ・各教室に除菌用アルコールを常備
- ・訓練生一人当たりの面積は広めの3.32㎡を確保
- ・換気扇や窓開けなどで教室を換気

2025.1現在 今後見直し、変更の可能性があります。

注）法務省告示校で日本語教師として働くためには以下の条件を1つ以上満たすことが必要です。

- 十三 全ての教員が、次のいずれかに該当する者であること。
 - イ 大学（短期大学を除く。以下この号において同じ。）又は大学院において日本語教育に関する教育課程を履修して所定の単位を修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者
 - ロ 大学又は大学院において日本語教育に関する科目の単位を26単位以上修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者
 - ハ 令和6年3月31日までに公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験に合格した者
 - ニ 学士の学位を有し、かつ、日本語教育に関する研修であって適当と認められるものを420単位時間以上受講し、これを修了した者
 - ホ 日本語教育機関認定法に基づき、登録日本語教員の登録を受けた者
 - ヘ その他イからホまでに掲げる者と同等以上の能力があると認められる者
- 【日本語教育機関の告示基準（出入国在留管理庁 令和6年4月26日一部改訂）を抜粋



※詳しくは文部科学省・文化庁のホームページをご確認ください。

見学会に参加してみませんか！
（見学会申込み：
☎047-346-2469）

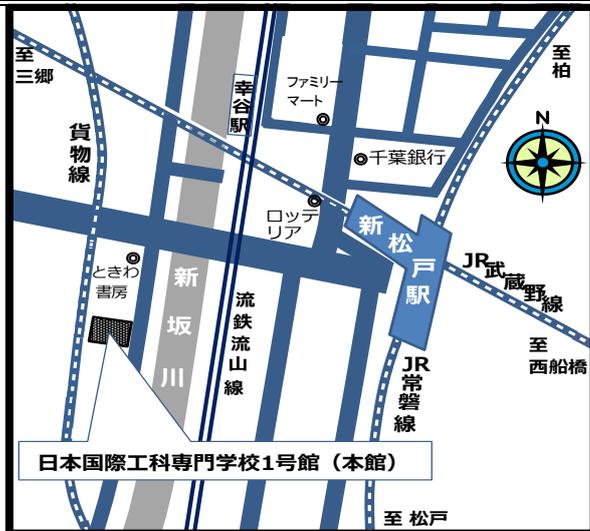


厚労省
ホームページの
QRコード



選考日	令和7年 4月 1日
時間	下記に必ず予約の電話をしてください。 選考時間は予約時にお知らせします。
選考予約先 (電話番号)	047-346-2469 ※土日祝祭日を除く平日の9:00~17:00
持ち物	筆記用具
選考結果発送日	令和7年 4月 7日郵送
選考方法	面接・筆記試験・その他
選考会場	日本国際工科専門学校 1号館 〒270-0034 千葉県松戸市新松戸4-2-1
最寄駅	JR新松戸駅 徒歩3分
駐車場	有（無料・有料 円(日・時)）・ 無 ※公共交通機関をご利用下さい。
受講申込書の 提出方法・連絡先 (ハローワークでの 申込後の訓練実施施設 への提出方法等)	提出方法： 郵送 ・ 持参
	提出先：〒270-0034 千葉県松戸市新松戸4-5-2 日本国際工科専門学校 4号館
	担当者：受託業務部 周藤、川嶋、梅本
	電話番号：047-346-2469 FAX番号：047-712-2212
	メールアドレス：kunren@nkk.ac.jp

最寄駅から選考場所までの地図



訓練実施施設名	日本国際工科専門学校 4号館
訓練実施施設の住所	〒270-0034 千葉県松戸市新松戸4-5-2
TEL番号	047-346-2469
FAX番号	047-712-2212
メールアドレス (任意)	kunren@nkk.ac.jp
お問い合わせ担当者	受託業務部 周藤、川嶋、梅本
最寄駅	JR新松戸駅 徒歩4分
駐車場	有（無料・有料 円(月・日・時)）・ 無 ※公共交通機関をご利用下さい。

最寄駅からの訓練実施施設

